CHEER NATION STAGE IN OSAKA

～ ちびっ子たちの真剣勝負！～

演技規定・審査採点・スコアシートについて

CHEER NATION STAGE では、難しい技の多さや難易度ではなく、実施をメインに審査いたします。
「基礎の正確さ」「ひとつひとつの動きの丁寧さ」、そして「音楽性」を大切に審査します。
難度にとらわれない独自の審査基準で、基本を積み重ねてきた確かな一歩を評価します。

演技規定

■PREP 演技規定： CHEERLEADING

・ 性別構成は自由、チームメンバーの年齢に応じて一部スキルの制限があるため、競技のセーフティルールに準ずること
・ レベル選択は自由とするが、競技部門の編成と選択可能なレベルを参考に選手の能力に合わせて考慮すること
※別途、「採点評価基準及び実施スキル/安全基準について」の内容をご確認ください。

■PREP 演技規定： DANCE

・ ポンポンを持ったままの手に全体重をかけることは禁止
・ タンブリング（アクロバット）は推奨しないが、演技に取り入れる際はチームのレベルを考慮した上で安全に実施すること
・ ペアやグループで行うリフトは、サポートする選手は必ずポンポンを置いて支えること
・ 衣装、髪型、メイクは年齢に合うようにすること

■NOVICE 規定演技について：「規定演技」にて審査（点数/ランキング）

【規定演技】 規定演技内容（動画）は QR コードよりご確認ください。

規定演技❶：PEEWEE（年長以下）

規定演技❷A：TINY（小学2年生以下）・ MINI（小学4年生以下）

規定演技❷B/C：YOUTH（小学6年生以下）：B（チアリーディング）・ C（ダンス）

《規定演技について》※以下、共通事項とし実施ください

・ フォーメーションチェンジ、ロールオフ、レベルチェンジ等のアレンジは NG
・ 立ち位置は自由、演技開始から終了まで定められた位置で実施すること（※規定❷B スタンツを除く）
ただし、ウィンドウになる様にフォーメーションを組むこと
・ 演技内に入っているテクニカルスキルについてはチーム内で統一できていれば、向き、方向は変更可能
ジャンプのアプローチからの腕のまわし方もチームにて統一すること
※全メンバーが同じ向きになるように注意（チーム内で左右対称は NG）
・【規定演技①対象】コールシークエンスの「チア」の部分は「団体名またはチーム名」を言ってください

審査・採点について

CHEER NATION ではオリジナルスコアシートに基づき各部門・編成に準じた、審査・採点をいたします。
※各部門のスコアシートと、CHEERLEADING 対象：採点基準及び安全基準は以下 QR コードよりご確認ください。

スコアシート➡

CHEERLEADING 対象：
採点基準・安全基準➡

【PREP部門】

■審査・採点方法： スコアシートに基づき審査員がそれぞれ採点、評価に準じた『評価リボン』をお渡しします。
（CHEER/DANCE共に：合計点から審査員数で割り平均点を算出）

【CHEER評価基準】 ※全項目EXECUTION（実施）での評価

CHEER評価 （合計点数）	Peewee/Tiny NONSTUNT （10点満点）	Tiny （18点満点）	Mini/Youth/Junior Level1 （26.0点満点）	Youth/Junior Level2 （28.0点満点）
Spectacular	9.0～10	16.2～18	22.1～26.0	23.8～28.0
Incredible	7.5～8.9	12.7～16.1	15.6～22.0	16.8～23.7
Fantastic	～7.4	～12.6	～15.5	～16.7

【DANCE評価基準（100点満点）】

DANCE評価	合計点数
Spectacular	78～100
Incredible	70～77.99
Fantastic	～69.99

【NOVICE部門】

■採点方法： **オリジナル**スコアシートに基づき、審査員がそれぞれ採点（チームの合計点から審査員数で割り平均点を算出）、各項目は以下のスコアで採点いたします。

点数：PEEWEE（年長以下） ・・・ 35点満点より減点方式
（アームモーション、キック、バランス、ジャンプ、コール、ダンス、オーバーオール 全7項目各5点満点）
TINY（小学2年生以下）/ MINI（小学4年生以下） ・・・ 30点満点より減点方式
（アームモーション、キック、バランス、ジャンプ、ダンス、オーバーオール 全6項目各5点満点）
YOUTH（小学6年生以下） ・・・ 50点満点より減点方式
（アームモーション、キック、バランス、ジャンプ、ダンス、オーバーオール＋テクニカル 全 10 項目各5点満点）

＜採点基準＞ 各項目5点満点からスタートし、以下基準に沿って減点方式にて採点

減点方式	採点基準
-0.1	審査項目に対しチームでの実施が **ほぼ全員できている**
-0.2	審査項目に対しチームでの実施が **半数以上できている**
-0.3	審査項目に対しチームでの実施が **半分できている**
-0.4	審査項目に対しチームでの実施が **半数以下できている**
-0.5	審査項目に対しチームでの実施が **ほぼ実施できていない**

■審査方法(規定演技の審査)： 以下の評価基準に沿ってランキングいたします。

【規定演技①】

アームモーション	5点満点	正しいアームの位置、向きで実施できているか/ シャープに力強いアームが出せているか
キック	5点満点	正しい腕の位置で実施できているか/ 膝、つま先は伸びているか/ シャープさ/ 姿勢よくできているか
バランス	5点満点	正しい姿勢で実施できているか/ しっかりとキープできているか/ 柔軟性(チーム全体)
ジャンプ	5点満点	ジャンプの違いを理解しているか/ 正しいリズムで実施できているか/ 膝、つま先は伸びているか/ 体をタイトに飛べているか
コール	5点満点	元気よく声を届けられているか/ 同じタイミングで実施できているか
ダンス	5点満点	ミスなく実施できているか/ 大きく元気に踊れているか
全体の印象	5点満点	チームとしてそろっているか/ 笑顔で実施できているか/ パワーや楽しさが全体から伝わるか

【規定演技②A・B・C】

アームモーション	5点満点	正しいアームの位置、向きで実施できているか/ シャープに力強いアームが出せているか
キック	5点満点	正しい腕の位置で実施できているか/ 膝、つま先は伸びているか/ シャープさ/ 姿勢よくできているか
バランス	5点満点	正しい姿勢で実施できているか/ しっかりとキープできているか/ 柔軟性(チーム全体)
ジャンプ	5点満点	ジャンプの違いを理解しているか/ 正しいリズムで実施できているか/ 膝、つま先は伸びているか/ 体をタイトに飛べているか/ 着地の安定性
ダンス	5点満点	ミスなく実施できているか/ 音楽と動きの同調性/ 表現力
全体の印象	5点満点	チームとしてそろっているか/ 笑顔で実施できているか/ パワーや楽しさが全体から伝わるか/ タイトさ

【規定演技②B】 チアテクニカル(スタンツ)：

トップ	5点満点	ボディコントロールはできているか、動きの明確さ/ 膝のロックはできているか
ベース/スポット	5点満点	ボディコントロールはできているか、動きの明確さ/ 足元の安定性
シンクロ	5点満点	タイミング(カウント通りの実施、チーム内での一致)
スタンツの完成度	5点満点	ミスなく実施できているか/ スタンツの正確性

スタンツ基数チャート ※ポストを付けて実施可

チームの選手人数	最低基数
4~11	1
12~15	2
16~19	3

チームの選手人数	最低基数
20~23	4
24~27	5
28~30	6

【規定演技②C】 ダンステクニカル：

ステップワーク	5点満点	フットワークの正確さ/ 曲のリズムとのマッチ/ シャープさ
ボディコントロール	5点満点	大きく体が使えているか/ 動きへの理解(ダウンのリズム)/ 表現力
シングルピルエット	5点満点	正しいフォームで実施できているか/ 軸足の伸び・ルルベがキープできているか/ スポットが正しくとれているか
シャッセジュッテ	5点満点	正しいフォームで実施できているか/ 膝、つま先は伸びているか/ 正しい着地ができているか